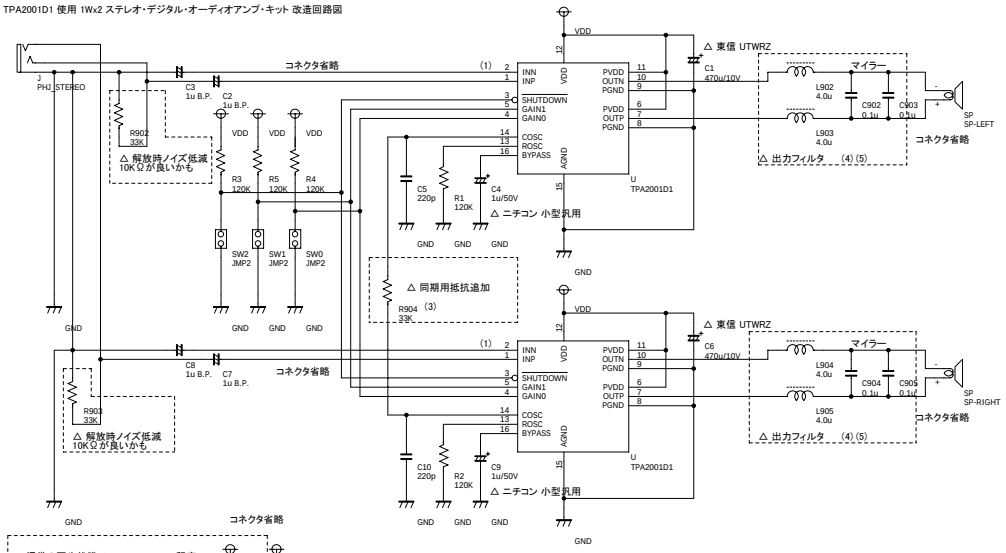
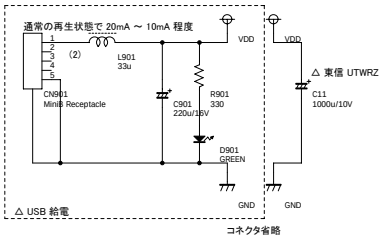
秋月 TPA2001D1 使用 1Wx2 ステレオ・デジタル・オーディオアンプ・キット 改造回路図





(1) 差動入力であっても、信号元のグランドは接続した方が良い。
(2) TPA2001D1 の出力段構成から、ノイズの少ない電源を供給すべき。
(3) 両チャネルの三角波発生回路の動作が同期して、同じ周波数で発振する。位相のずれが少しある。
(4) フィルタコンデンサを 出力−GND の間に入れると SHUTDOWN してしまう。
(5) 遮断周波数は 100KHz 位まで下げた方が良いかもしれない。COSC 端子は 220KHz 前後で発振していた。

2009.7.21 LEFT, RIGHT が間違っていたので入れ替え

秋月 TPA2001D1 使用 1Wx2 ステレオ・デジタル・オーディオアンプ・キット 改造回路図
Rev. 0.8.1.
2009.7.21 FTechWorks.